



# Weねっと



和歌山県介護支援専門員協会 西牟婁田辺支部  
〒646-0028 田辺市高雄1丁目23-1  
(田辺市田辺地域型地域包括支援センター内)

【62号】

平成30年度  
6/8号

TEL 0739-26-9906 FAX 0739-25-3994  
e-mail [hokatu@city.tanabe.lg.jp](mailto:hokatu@city.tanabe.lg.jp)

## <訪問看護ステーション連絡協議会 共催事業>

### 「訪問看護ステーション連絡協議会・介護支援専門員協会共催 定例研修会」に参加して

平成30年9月8日(土)9時30分～12時 田辺市民総合センター4階 交流ホールにて開催されました。  
この共催研修会は今年で7年目を迎えています。昨年度は、ケアマネジャーの皆様にご協力を頂いたアンケートをもとに、意見交換、交流を行いました。今年度は訪問看護ステーションの看護師、セラピストの方々にアンケートのご協力を頂き(アンケート回答者数109名)、その結果の報告がありました。訪問看護ステーション和の三宅PTより、理学療法士と作業療法士の分野についての説明もあり、今後サービスを導入する際には、ご利用者及びご家族に説明を行っていかうと思えます。

グループワークでは、8人ずつ8グループにわかれ、各グループに看護師1～2名・セラピスト1名が入り、①緊急時の連絡体制、②担当者会議の時間と日程調整、③リハビリのゴール設定、について意見交換を行いました。訪問看護を利用＝緊急性があると意識付けし、サービス担当者会議の時に連絡方法を確認しておく必要がある、サービス担当者会議の調整をFAXで調整してもらえたら等の意見がありました。

また、要支援の利用者がADLも自立し、通院等もできているのにリハビリを継続し終了にもっていきたいが、漫然と訪問が続くことになってしまっているケースも見受けられる等、ケアプランを立てるときにリハビリのゴール設定を明確にしておくことが大切であると思えました。

《インタビュー》 参加してくれていた方に講演内容についてお聞きしました。

\*→事前の緊急時の対応の細かな取り決めも重要だが、緊急時、土日祝日夜間などケアマネに連絡が取れる必要があることもよく分かった。しかしながら事業所の就業規則などから難しい面もあるとの事で考えさせられた。訪問看護ステーションの率直な意見を聞く機会がもてて大変良かった。 経験2年目 女性

### ■次回研修のお知らせ(※詳しくは事務局からのお知らせ、もしくは支部ホームページをご覧ください)

#### ☆定期研修会(施設ケアマネ対象研修)

日時:平成30年10月27日(土) 13:30～16:00

内容:身体拘束について

場所:特別養護老人ホーム 愛の園

講師:雑賀 正彦氏(高知県立大学 社会福祉学部 社会福祉学科 助教)

“西牟婁田辺支部”で



#### ☆定例研修会

日時:平成30年12月5日(水) 13:30～16:30

場所:田辺市民総合センター 4階交流ホール

内容:未定

講師:稲松 真人氏(兵庫県対人援助研究所 主宰)

※詳細は改めてお知らせします

### 事務連絡

◆Weねっとをはじめとする事務局からの連絡事項は、原則FAXにて行ないます。

その際、以前に送付確認させて頂いた宛先(事業所等)に送信いたしますので、その後は確実にそれぞれの会員のお手元に届くよう事業所内でご配慮お願いいたします。

※送付先変更等は随時、お知らせください。

※たくさんの方が会員になっていただくことで、協会の運営基盤が強化され、研修開催や意見の発信をしていく等の活動が支えられています。お近くに、入会されていない介護支援専門員さんがおられましたら、入会の声掛け、よろしくお願ひします

(9月28日現在 西牟婁田辺支部会員数193人)